



[瀬戸内海国立公園]
鳴門海峡
(南あわじ市)

第4章 基本戦略と行動目標

1 戦略の理念

- 私たちは、自然の豊かな恵みが、命の支え合いによってもたらされていることを理解するとともに、自然への畏敬の念と感謝の気持ちを持って、人の営みと自然の調和のもとに、豊かで美しい兵庫の自然を未来に引き継いでいくため、基本理念を以下のように定めます。

生物多様性が育む「恵み豊かなふるさとひょうご」を私たちの手で未来へつなぐ

2 めざす姿

- 私たちは、未来の兵庫県が次のような社会となるよう、その実現をめざします。
- ✓ 生物多様性保全に対する県民の理解が深まるとともに、意識が高まり、ネイチャーポジティブ(自然再興)が実現している
 - ✓ 野生動物の適正な保護管理が行われ、人と野生動物が共存している
 - ✓ さまざまな担い手により、里地里山・里海が適切に管理され、豊かな自然と風景(ランドスケープ)が保全されている
 - ✓ 人と自然とのふれあいの場が充実し、身近に豊かな自然や文化を感じることができる

3 基本戦略の設定

- 生物多様性を取り巻く **4つの危機** に対応するため、**3つの基本戦略** を立てて取り組んでいきます。

第1の危機

開発など人間の活動による危機

第2の危機

自然に対する働きかけの縮小による危機

第3の危機

人間の活動によって持ち込まれたものによる危機

第4の危機

気候変動など地球環境の変化による危機

基本戦略Ⅰ

豊かな自然環境の適切な保全

基本戦略Ⅱ

自然の恵みを活かした地域づくり

基本戦略Ⅲ

豊かな自然を未来へつなぐ仕組みづくり

3つの基本戦略のもとに9つの行動目標を設定し、各種施策を進めます

基本戦略	行動目標	主な推進施策
基本戦略Ⅰ 豊かな自然環境 の適切な保全	1 30by30（サーティ・バイ・サーティ）の推進	● 地域に根ざした生態系保全活動の推進 ● 希少野生動植物の生息・生育環境の保全
	2 侵略的外来種の防除	● 特定外来生物の早期発見・早期防除 ● 侵略的外来種に対する適切な対応
	3 野生鳥獣の適正な保護管理	● 野生鳥獣の被害防止総合対策の推進 ● 人と野生動物との共存の推進
基本戦略Ⅱ 自然の恵みを活か した地域づくり	1 里山・里海の再生	● 里山の再生 ● 里海の再生
	2 生態系を活かした防災・減災	● 災害に強い森づくり ● 人と自然が共生するため池・川づくり ● 都市緑化の推進
	3 生物多様性に配慮した農林水産業の推進	● 環境創造型農業の推進 ● 資源循環型林業の構築 ● 持続可能な水産業の実現
基本戦略Ⅲ 豊かな自然を未 来へつなぐ仕組 みづくり	1 生物多様性の理解促進	● 生物多様性への配慮行動の促進 ● 身近な自然とふれあう機会の充実 ● 地域における学びの機会の提供
	2 生物多様性を支える人材育成の推進	● 学校における環境学習・教育の推進 ● 環境創造を担うユース世代の育成 ● 環境リーダー・専門分野の担い手育成
	3 多様な主体が支える基盤の充実	● 開発行為における生物多様性への配慮 ● 市町や企業などにおける生物多様性の取組促進 ● 知見・技術の集積及び情報発信